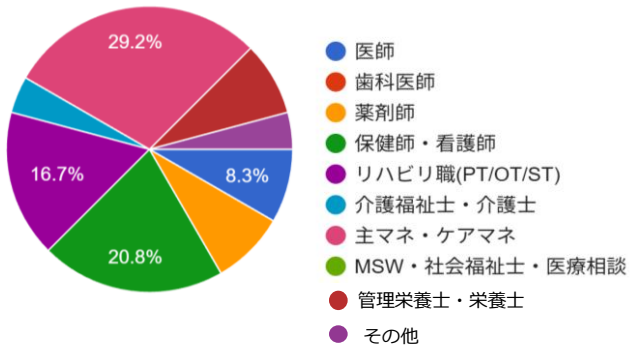
R8年度保土ケ谷区疾患別医療・介護連携事業

11月6日（金）開催「摂食嚥下多職種連携研修」アンケート結果

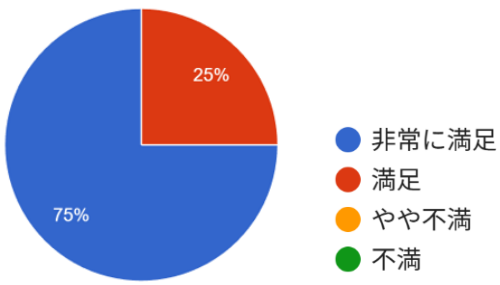
参加者 37名(講師・関係者4 名含む)　回答者：24 名　回答率：72.7 %

参加者

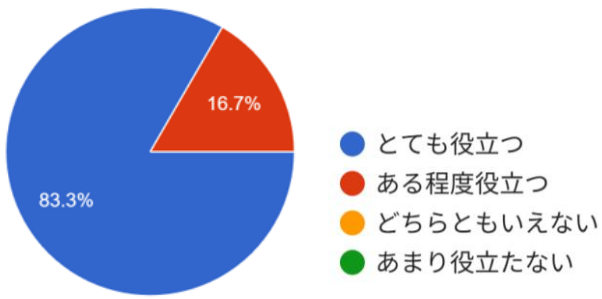
職種	参加人数
医師	4
歯科医師	1
保健師・看護師	12
リハビリ職（PT/OT/ST）	5
薬剤師	2
管理栄養士・栄養士	2
主マネ・ケアマネ	7
介護福祉士・介護士	2
その他	2
合計	37



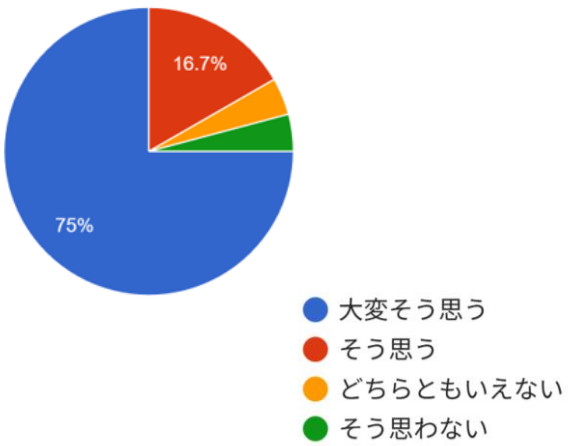
本日の研修の満足度を教えてください



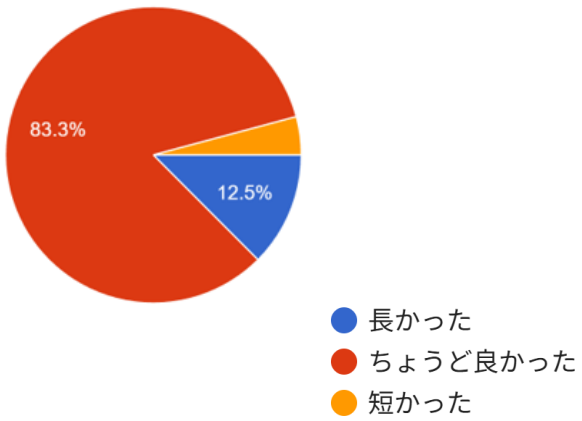
今後の支援に役立つと感じましたか？



グループワークは有意義でしたか



研修時間はいかがでしたか



研修について印象に残ったこと・ご意見・ご感想等一言お願いします

・多職種の専門的な視点での意見など、とても勉強になりました（類似回答3件）

・大変勉強になりました。（類似回答２件）

・画像を交えてわかりやすく説明いただきとても勉強になりました。（類似回答1件）

・胃ろうがあっても経口摂取できている方もいるとわかり、安全面や恐怖に囚われすぎず何事も試してみる事も大事であることを改めて学べました。今後、今日の研修を踏まえて患者様に更に寄り添い多職種の方とも共有し連携できるように努めたいと思いました。

・摂食嚥下は多職種での連携がとても大切だと思います。もっと連携していけると良いと思います。

・摂食嚥下については、お医者さんが食べられないと言ったら諦めてしまうことが多い中、力丸先生に出会えた方は幸せだなと思いました。物事をポジティブに考え、リスクを理解しながらも、まずやってみようと言う行動が人を動かすことを学びました。

・摂食嚥下に障害があっても、あきらめずに食べ続けられるよう支援していきたいと思いました。実際の現場で佐々木先生に是非お願いをしたいと思いました。

・先生の話がとても興味深くグループワークよりもっと多くの症例を聞く時間を増やして欲しかった。

・いつも事例検討で大変勉強になります。
「やらない」ではなく「やる」方向で、多職種で連携できたら素晴らしいと思いました。

・新しいアイディアを知ることができ大変有意義でした！！レンゲはやってみよう！と思いました。

・専門的に診断をしてもらうことで、全職種が安心してケアに入れると感じました。家族の思い、ご本人の希望を丁寧に聞き取りして、可能な限り実現できるよう多職種連携していきたいと改めて感じました。試供品もたくさん頂き、事業所でもフィードバックできる内容も多かったので、共有していきます。研修開催ありがとうございました。

・歯科医と連携することで適切な補綴を入れることで食べられる。
食べたい。あきらめた例をたくさんみてきましたが先生のお話をうかがいとても共感しました。

・臨床現場の言語聴覚士にとって歯科医師はとても頼りになる存在です。歯科医師が現場でどのように考えているのかよく理解できました。

・皆さん熱心で積極的な方々でした。これからも日常のケアで疑問に思うことを事例として取り上げて欲しいと思いました。